

- 特集① 地震・津波災害対策の充実
- 特集② 「とやまシニア専門人材バンク」オープン!
- 県政Q&A ●県政の動き ●県政クイズ
- 元気レシピ「きのこの簡単リゾット」
- 北陸新幹線開業//2年先取りキャンペーン
- おでかけ情報

子どもの心を見つめ、まっすぐに向きあう。明るい笑顔のために。

明橋大二さん(射水市)



未来テラリスト
明るい富山のメッセージ

今年8月、「世界の子どもが輝く子育てネットワーク」を立ち上げるなど、子育て支援の大切さを強く訴えているのが、真生会富山病院心療内科部長の明橋大二さん。子どもや親が抱えるさまざまな悩み

に真剣に向き合っています。明橋さんは、'87年から名古屋大学付属病院で精神科医として勤務。20代前後の患者を中心に診察してきま

したが、多くの方が幼い頃の辛い体験にその後のストレスが重なって発症していました。「子どもの頃のSOSを感じ

とることが、精神疾患の予防につながる」と考えた」と明橋さん。'94年に真生会富山病院に着任した頃から、子どものメンタルヘルスに力を入れるようになりまし



射水いじめ防止プロジェクトミーティング



国内外で著作や講演などさまざまな活動を実施。10月14日には「親と子のリレーションシップほくりく2012inとやま」を開催するなど、多くの人々に子育て支援の重要性を伝えている。

「親もサポートしないと子どもは救えない」、この時、子育て支援の重要性を悟りました。'03年には、NPO法人子どもの権利支援センターぱれっとを設立し、「ほっとスマイル」を小杉駅前開設。子どもたちに居場所を提供するほか、いじめや不登校などさまざまな相談に応じています。また、今年7月には「射水いじめ防止プロジェクトチーム」を発足するなど、子どもたちを守るためのさまざまな活動を行っています。

「これからも富山を拠点に子育て支援やいじめ防止にみんなで協力して取り組み、その取組みを全国、世界に広げていきたい」。子どもたちの健やかな成長を願い、明橋さんは走り続けます。

県政Q&A 県政に関するご質問に知事が答えます!!

皆様のご意見をお待ちしています。
「元気とやま目安箱(知事への意見・提言)」係まで

目安箱

- はがき・手紙 〒930-8501 県庁広報課
- FAX 076-444-3478
- インターネット <http://www.pref.toyama.jp/tiji-form.html>

この件のお問合せは 県知事政策局 ☎076-444-4069
http://www.pref.toyama.jp/cms_sec/1002/

Q 県では、子育て支援にどのように取り組んでいるのか、お聞かせください。

A 本県は、待機児童がゼロなど子育てしやすい環境にあります。しかし、核家族化や少子化が進行しており、安心して子どもを産み育てられる環境づくりに県民、企業、行政が一体となって取り組んでいく必要があります。

そこで、県では、「みんなで育てるとやまっ子 みらいプラン」や今年4月に策定した新総合計画に基づき、さまざまな子育て支援を行っています。

- ① 延長保育や休日保育、病児病後児保育等の拡充など多様な保育サービスの充実(延長保育・平成16年152箇所→同23年210箇所、休日保育・同16年15箇所→同23年54箇所)
 - ② 放課後児童クラブ事業等を拡充した放課後の子どもの居場所づくり
 - ③ 仕事と子育ての両立を支援するための一般事業主行動計画策定の促進など、子育て支援を総合的に進めています。
- 今後とも、誰もが安心して子どもを生み育てることができるよう全力で取り組んでいきます。

特集 1 地震・津波災害対策の充実

災害から生命を守る — 東日本大震災を教訓に —

昨年3月、我が国に未曾有の被害をもたらした東日本大震災。県ではこの大震災を教訓に、地震や津波対策の強化、防災教育の充実、地域防災力の向上など、県民の皆さんの生命・財産を守るための取組みを進めています。

東日本大震災を教訓として

富山県は比較的災害の少ない県ですが、大きな災害はいつ起こるかわかりません。東日本大震災では、想定を超え、規模の地震や津波により大



きな被害がもたらされました。このような大災害に備えるため、県では昨年、呉羽山断層帯を震源とする地震の被害想定調査や、県内に影響を及ぼすおそれのある津波のシミュレーション調査を実施しました。

県地域防災計画の改定

こうした調査結果や県防災会議での審議を踏まえ、今年5月、本県の防災対策の基本方針である富山県地域防災計画(地震津波災害編)を改定しました。大規模な自然災害は発生そのものを防ぐことはできないため、災害時の被害を最小化する「減災」の取組みが大切です。この考えのもと、地域の防災体制の整備や災害に強い県土づくり、災害に対応できる人づくりなど、地震や津波を想定した対策のさらなる充実・強化に取り組みます。



富山県広域消防防災センター(富山市惣在寺1090-1)
全国トップレベルの訓練施設と体験型の学習施設を兼ね備えた総合的な防災拠点施設。災害時には、災害対策の活動拠点となる。

災害に強い安全・安心県を目指して

災害時には、行政や消防などが被害の拡大防止や負傷者の救助(公助)にあたりますが、早期の対応には限界があります。そこで、自分の身は自分で守る「自助」や、みんなのまちはみんなで守る「共助」の取組みが重要になります。災害の正しい知識を身につけ、家庭での備えや地域の防災活動への参加など一人ひとりができることから取り組んでいきましょう。今後、県民の皆さんや市町村等関係機関と協力して、災害に強い「日本の安全安心県」を目指し取り組んでいきます。



富山県地域防災計画改定のポイント

- 震災編を地震・津波災害編に変更し、津波対策を拡充強化
 - 災害時の被害を最小化する「減災」の考え方を重視
(例)呉羽山断層帯による地震や津波の被害想定
- | | | | | | | | |
|----|------|--------|--------|----|-----|------|-----|
| 地震 | 耐震化率 | 68% | 85% | 津波 | 避難率 | 68% | 98% |
| | 死者数 | 4,274人 | 2,107人 | | 死者数 | 125人 | 87人 |

災害に強い安全・安心県を目指した主な取組み

- 地震防災対策の拡充強化
 - ・広域消防防災センターの防災拠点機能の充実
 - ・学校や橋梁など公共施設の耐震化
 - ・木造住宅の耐震診断や耐震改修への補助
- 津波防災対策の拡充強化
 - ・沿岸市町における津波ハザードマップの作成支援
 - ・海岸堤防等の耐震工事、津波対策工事の実施
 - ・自主防災組織による避難訓練やライフジャケット等の備品整備への支援
- 災害に対応できる人づくり
 - ・広域消防防災センターにおいて、地震などの体験学習や研修を実施
 - ・児童、生徒用の防災ハンドブックの配布



津波被害現場を想定した捜索・救助訓練
(平成23年11月27日県総合防災訓練)



広域消防防災センター四季防災館で地震を体験する子どもたち

Interview

わがまちの自主防災組織の取組み

八代環境パトロール隊 森杉 國作さん(氷見市)



八代環境パトロール隊は、地域住民の有志により、平成13年に結成されました。毎月、第二、第四日曜日に集落内の全道路や、あらかじめ定めた警戒チェック地点等をくまなく巡回しながら、道路の亀裂や川水の濁り、樹木の倒伏、道路への土砂の流入など災害予兆の有無などを確認しています。

対応できる体制を取っています。これまで、地すべりなどの災害を3回発見し、速やかに市及び県に連絡するとともに、災害現場付近の交通整理等を行っています。

この地域は携帯電話の不感地帯であることから、無線機を導入して、本部と隊員間の連絡を行い、災害の予兆等を発見した場合には、直ちに連絡、

また、消防団や駐在所の警察官とも連携を図りながら、地区全体の防災訓練にも取り組み、消火器やバケツリレー等による初期消火訓練、エンジンカッターやチェーンソーを使った救出訓練、人工呼吸や応急手当などの救護訓練、炊出し訓練等にも取り組んでいます。

特集 2 「とやまシニア専門人材バンク」オープン!

高齢者がいつまでも活躍できる社会をめざして

高齢化が進展する中、県では、元気な高齢者が意欲と能力に応じて活躍できるよう、その就業等を積極的に支援しています。

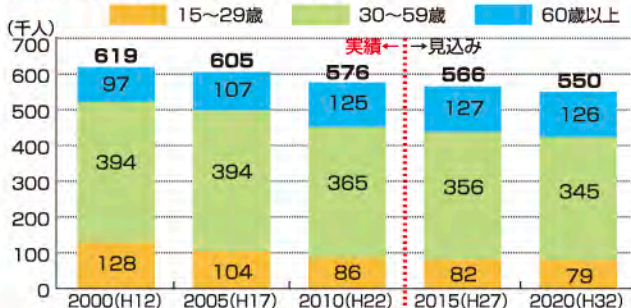
高齢化社会の進展

本県の高齢化は、全国を上回るスピードで進行しています。こうした中で、元気な高齢者がいつまでも活躍できるエイジレス社会(生涯現役社会)の実現に向けた環境づくりが重要となっています。

また、今後、労働力人口の減少が見込まれることから、元気な高齢者が意欲と能力に応じて、長年培った専門的な知識や技術・技能、経験、資格等を活かして活躍できる多様な雇用・就業機会の確保が求められています。

- 65歳以上の人口の割合 **富山県 26.2%**
※平成22年 (全国 23.0%)
- 65歳から69歳の就業率 **富山県 40.5%**
※平成22年 (全国 38.9%)

富山県の労働力人口の推移と見通し



高齢者の就業と企業の人材確保を支援

一方、企業においても、厳しい経営環境の中で新たな事業展開や諸課題へ対応するため、中小企業を中心に、専門的な知識や技術等を有する人材を活用したいというニーズがあります。しかし、そうした人材がなかなか見つからないという課題を抱えています。

県では、こうした課題を解決するため、国のハローワークと一体となって、専門的な知識や技術等を有する高齢者と、そうした人材を求める企業とのマッチングを促進する「とやまシニア専門人材バンク」

を10月1日に開設しました。

このほかにも、県では高齢者の就業機会を確保するため、シルバー人材センターの活動への支援、高齢者の雇用促進のための普及啓発など、さまざまな取り組みを行っています。

将来的に、本県の高齢者は人口の3分の1を超えると見込まれています。さまざまな分野で、高齢者が長年培った経験・技能等を活かして活躍できるよう、今後も高齢者の就業と県内企業の人材確保を積極的に支援していきます。

県政の動き 2012 8▶10

最近の動き

- 8 1 県行政改革会議
- 7 秋篠宮同妃両殿下並びに佳子内親王殿下お成り(～9日)
- 8 全国高総文祭とやま2012 総合開会式(富山市)
- 10 新幹線戦略とやま県民会議「富山地域会議」
- 11 環水公園「夏まつり」2012
- 23 県経済・雇用対策推進会議
- 24 知事と7高等教育機関の学長等とのトップ会談 子どもとやま県議会本会議
- 9 3 県子育て支援・少子化対策県民会議
- 10 県議会定例会(～26日)
- 17 庄発電所竣工式(砺波市)
- 23 新湊大橋開通式
- 27 県ものづくり総合見本市2012(～29日 富山市)
- 30 県総合防災訓練(富山市)
- 10 3 エイジレス社会づくり県民大会(富山市)

今後の予定

- 10 20 とやま環境フェア2012 (～21日 高岡テクノドーム)
- 11 3 世界遺産条約採択40周年記念富山会議 (～5日 県民会館)

?? ? 県政クイズ ? ? ?

○の中に言葉を入れてください。

県では、「地域○○計画(地震・津波災害編)」を改定し、地震や津波災害対策の充実に取り組んでいます。

(ヒントは2ページにあります。)

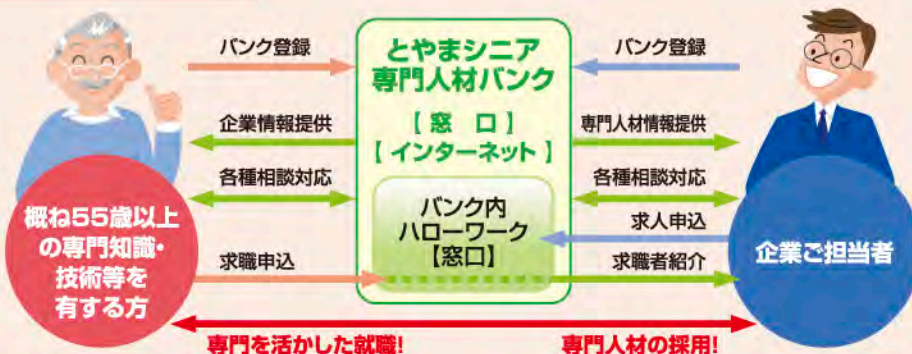
正解者の中から、「風の盆おどり(8個入り)」を10名の方にプレゼントします。

はがきにクイズの答え、郵便番号、住所、氏名、年齢と本紙の感想を記載し、下記まで。当選の発表は、プレゼントの発送をもってかえさせていただきます。

宛先 ●〒930-8501(住所記入不要)県庁広報課「県広報とやま10月号クイズ係」
締切 ●10月22日(月)(必着)

とやまシニア専門人材バンク

専門的な知識や技術等を有し、就労意欲がある方(概ね55歳以上)の就職と、こうした専門人材を求める県内企業の人材確保を、富山県・富山労働局・ハローワーク富山が一体となって支援します。



提供サービス内容

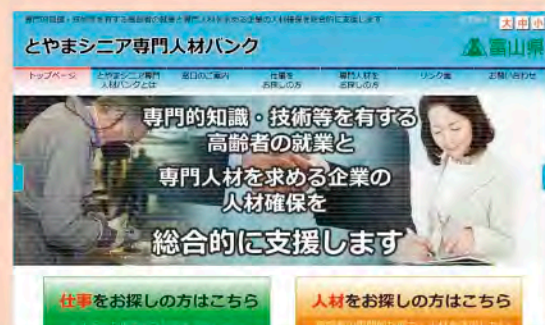
- 人材バンクに専門人材や採用予定企業の情報を登録し、窓口で提供
- インターネット上でも、専門人材や求人企業情報の登録・閲覧が可能
- ハローワークの求人求職システムにより、職業相談、職業紹介までを総合的に支援
- 登録者の希望をふまえ、再就職等が決まるまでマンツーマンで対応
- 登録企業へ人材活用のアドバイスや個別相談を実施

※サービスをご利用いただくには、バンクへの登録が必要となりますので、バンク窓口またはホームページから登録をお願いいたします。

開設時間 月曜日～金曜日 9:00～17:00
※祝日、年末年始を除く

〒930-0805 富山市湊入船町9番1号(とやま自遊館2階)
076-444-4289 FAX 076-444-0117
e-mail: info@senior-bank.pref.toyama.lg.jp
ホームページ http://senior-bank.pref.toyama.lg.jp

とやまシニア専門人材バンク 検索



県内おでかけ情報

※団料金の()内は20名以上の団体料金

高志の国文学館

●開催中～10月14日(日)まで

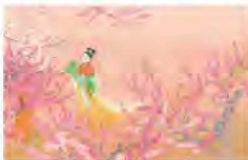
開館記念展

「大伴家持と越中万葉
—風土とこだまする家持の心—」

団一般500円(400円)、大学生400円(320円)、
小中高生無料

立山や奈古の浦など、雄大で美しくかつ厳しくもある越中国の風土や人々の暮らしが、家持の詩心にどのように映り、歌人としてどのように成長させたのか。絵や写真、アニメなどを交えて多角的に読み解いていきます。

絵本「春の苑 紅にほふ
—はじめての越中万葉より—」



※10月14日(日)まで開館時間を延長
金・土曜日 20:00まで/その他 18:30まで

富山市舟橋南町2-22 TEL 076-431-5492
開館 ●9:30～17:00(入館は16:30まで) 研修室は
21:00まで 休館 ●火曜(祝日は開館)、祝日の翌日
観覧料 ●団常設展示 一般200円(160円)、大学生
160円(100円)、小中高生無料 交通 ●富山駅から
徒歩15分/市内電車「県庁前」下車、徒歩4分
http://www.koshibun.jp/

県立近代美術館

●開催中～11月4日(日)まで

「デザインとしての椅子
アートとしての椅子」

団一般500円(400円)、大学生
400円(300円)、小中高生無料



倉俣史朗<ミス・ブランチ>1988年デザイン

●11月10日(土)～12月27日(木)まで

「スイスの絵本画家 クライドルフの世界」

団一般700円(550円)、大学生500円(380円)、
小中高生無料

絵本画家クライドルフ
の日本初の回顧展。
小さな生き物が主人
公の幻想的な世界を
お楽しみください。



「花を棲みか」より「わたりどり」水彩、墨・紙
1926年以前 ベルン美術館所蔵©ProLitteris,Zürich

富山市西中野町1-16-12 TEL 076-421-7111
開館 ●9:30～17:00(入館は16:30まで)
休館 ●月曜(祝日は開館)、祝日の翌日
交通 ●富山駅(CiC横)から富山ミュージアム
バス(城南ルート)で約10分(無料)/富山駅から
地鉄バスで「西中野口」下車、徒歩2分
http://www.pref.toyama.jp/branches/3042/3042.htm

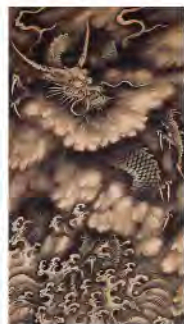
県水墨美術館

●10月12日(金)～11月25日(日)まで

「日本のこころ
—大本山相国寺・金閣・銀閣名宝展」

団一般1,000円(800円)、大学生700円(500円)、
小中高生無料

水墨画のみならず日本文化に大きな足跡をした京都・臨濟宗大本山相国寺。本展では相国寺・金閣鹿苑寺・銀閣慈照寺の所蔵品によって、室町から江戸の絵画と茶の湯文化の魅力を、前・後期に分けて紹介します。



能阿弥筆「雲龍図」室町時代 慈照寺蔵

富山市五福777 TEL 076-431-3719
開館 ●9:30～17:00(入館は16:30まで)
休館 ●月曜(祝日は開館)、祝日の翌日
交通 ●富山駅(CiC横)から富山ミュージアム
バス(呉羽山ルート)で約6分(無料)/市内電車
大学前行「新富山」下車、徒歩約10分
http://www.pref.toyama.jp/branches/3044/3044.htm

県中央植物園

●開催中～11月21日(水)まで

特別展「富山県の絶滅危惧植物」

絶滅のおそれがある県内の植物を紹介します。

●11月10日(土)、11日(日)
13:30～15:00

「どんぐりて
遊ぼう」

どんぐりや木の実、枝などを使ったおもちゃづくりです(各日定員50名、要事前申込)。



どんぐりを使ったおもちゃ

●11月23日(金)～12月25日(火)まで

「クリスマスの植物」

ドイツウヒやポインセチアなどクリスマスにちなんだ植物を展示します。

「植物ガイド」毎週日曜日 13:30～14:30

富山市婦中町上善田42 TEL 076-466-4187
開園 ●9:00～17:00(入園は16:30まで)
休園 ●木曜(祝日は開園) 入園料 ●団一般・大学
生500円(400円)、小中高生無料 交通 ●富山
駅から地鉄バスで「中央植物園口」下車、徒歩10分
http://www.bgtyrm.org/

とやま発! 元気レシピ
きのこの簡単リゾット

cooking
POINT

- ベーコンの代わりに、ハムやウインナーでもOK。
- マッシュルームなどいろいろなきのこを使うと、味に広がりが出る。



1人分 約598kcal

作り方

- ①きのこ類は薄切りにして、ベーコンと玉ねぎは細かく切る。
- ②フライパンにバターとオリーブオイルを熱し、ベーコンと玉ねぎをよく炒め、きのこ類はざっと炒める。
- ③②に★を入れ、温める程度(2～3分)に煮込む。塩・コショウで味を整え、器に盛った後、粉チーズ、パセリのみじん切りをふる。

材料・分量(2人分)

- [きのこの簡単リゾット]
- ベーコン(30g)
 - オリーブオイル(大さじ1)
 - 椎茸(2枚)
 - 粉チーズ(適量)
 - しめじ(1/4パック)
 - パセリ(適量)
 - マッシュルーム(4個)
 - 塩・コショウ(適量)
 - 玉ねぎ(1/2個)
 - バター(大さじ2)
 - ★
 - コンソメ(1個)
 - 生クリーム(100cc)
 - 牛乳(200cc)
 - ご飯(茶碗2杯)

夏の暑さで、胃腸もお疲れ気味。そんな今、おすすめしたいのが、秋が旬のきのここと玉ねぎをたっぷり使った、胃腸にやさしいリゾットです。子どもからお年寄りまで誰からも好まれるマイルドな味わいを、残りご飯で簡単に作れます。また、アレンジが利くのも魅力。チーズをかけてオープンで焼けば、ドリアに早変わり。1度で2度おいしいレシピです。

協力 ●舟橋村食生活改善推進協議会

北陸新幹線開業!! とやまの魅力をひと足お先に
2年先取りキャンペーン 実施中!

12/31
まで



地元の観光関係者が「富山のとっておき つたえ隊」となり、富山県民ならではの楽しみ方など「富山のとっておきの魅力」を全国にPR。

体験企画やガイドツアー等、富山ならではの「とっておきの楽しさ」をパンフレットや専用サイトで紹介中。100を超える楽しい企画をひと足お先に先取りできます。

北陸新幹線の開業は約2年半後。全国から訪れる多くの人々に富山県の良さをアピールするチャンスです! まだ行ったことのない県内の観光名所などを訪れ、富山の魅力を再発見してみませんか。

内容についての 県観光課
お問い合わせは TEL 076-444-3200

あなたの「富山のとっておき」を教えてください。応募いただいた中から抽選で72名様に宿泊券や特産品など富山の素敵な賞品をプレゼントします。

※ご応募はキャンペーンサイトから <http://totteoki-toyama.com/>

富山のとっておき 検索



「県広報とやま」に関する
ご連絡、ご質問は

〒930-8501(住所記入不要) 県庁広報課まで TEL 076-444-3134 FAX 076-444-3478
E-mailは次のアドレスのフォームよりお送りください ▶ <http://www.pref.toyama.jp/form.html>
広報課ホームページ http://www.pref.toyama.jp/cms_sec/1001/

「県広報とやま」は、4・6・8・10・1月(年5回)発行で新聞折込みにより各家庭にお届けします。また、県の各施設や市町村役場、図書館、文化ホールなどでも配布しているほか、本号とバックナンバーは、広報課のホームページで閲覧できます。

平成24年10月7日発行 企画・発行/富山県知事政策局広報課(富山市新総曲輪1番7号) 編集協力/㈱シーエービー *「県広報とやま」は環境に配慮し、植物性大豆油インキと再生紙を使用しています。
*下記の広告の内容に関する一切の責任は広告主に帰属します。なお、広告の掲載については、㈱シーエービー 営業部(TEL:076-439-3311代)までお問い合わせください。

モバイル県庁

携帯電話から県の
情報を閲覧できます。
(右のQRコードから)

